

短縮形アローラインシリーズ AL-21F、AL-28F、AL-50F
マルチバンドアンテナ SD-660 のケーブル接続方法について

発売時期により給電部の接続構成部品が異なります。構成部品とその組み合わせについて説明です。
新旧の部品の取り替えなどの際にご参照ください。

<p>対象モデル 発売開始から 1990 年頃までのモデル</p>	<p>スクリーンプラグ (F-SP) に同軸ケーブルをハンダ処理して接続するタイプです。部品構成は、真鍮カプセルとスクリーンプラグ (F-SP) です。</p>
<p>AL-50F、AL-28F、AL-50F SD-660 黒ポール寸法は、外形Φ22 内径Φ16 (JIS 規格サイズ) です。 M 栓も Y 栓も通りません。</p>	<p>真鍮カプセル →  → F-SP</p>
<p>F-SP と真鍮カプセルを組み合わせた状態</p>	
<p>対象モデル 1990 年頃～2016 年頃までのモデル</p>	<p>前モデルに変換アダプタ MJ-1 を追加し、市販の Y 栓 (導体リング外径がΦ18) が通る黒ポールを製作しました。 部品構成は、真鍮カプセルと MJ-1 と YA-5 です。</p>
<p>AL-50F(H)、AL-50F(4) AL-28F(H)、AL-50F(4) AL-50F(H)、AL-50F(4) SD-660 黒ポール寸法は、外形Φ22 内径Φ18.5 (JIS 規格外サイズ) です。 Y 栓が、ポールに通ります。</p>	<p>真鍮カプセル MJ-1 真鍮カプセル MJ-1 YA-5</p> 
<p>MJ-1 と真鍮カプセルを組み合わせた状態 (右写真の左) に、 YA-5 を組み合わせた状態 (右写真の右)</p>	
<p>対象モデル 2016 年以降の現行モデル</p>	<p>内径の大きな黒ポールの在庫が終了しました。再生産ができなくなりましたので初期モデルと同様、一般的なサイズに変更しました。 コネクター接続は、初期モデルと同様の部品構成になり、MJ 付きの同軸ケーブル 1m を追加して、市販の M 型コネクターで接続出来るようにしました。 部品構成は、真鍮カプセルと両端コネクター付きの同軸ケーブルセットです。</p>
<p>AL-50F(5)、AL-28F(5)、AL-50F(5)、 SD-660(a) 黒ポール寸法は、外形Φ22 内径Φ16 (JIS 規格サイズ) です。 M 栓も Y 栓も通りません。</p>	
<p>初期モデル同様、真鍮カプセルに組み合わせた状態</p>	